

# 「愛知県高潮対策検討委員会 第2回」の開催概要について

## 1. 概要

平成29年12月25日午後14時00分からウインクあいちにて「愛知県高潮対策検討委員会 第2回」を開催しました。

### 『出席委員』

氏名	所属	備考
喜岡 渉	名古屋工業大学 名誉教授	委員長
水谷 法美	名古屋大学 教授	
高木 朗義	岐阜大学 教授	
内藤 正彦	国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室長	
加藤 雅啓	国土交通省 港湾局 海岸・防災課長	代理：早川 哲也
石川 博基	中部地方整備局 河川部河川調査官	
工藤 健一	中部地方整備局 港湾空港部港湾空港企画官	
田中 敬也	愛知県建設部 治水防災対策監	
小出 真二	名古屋港管理組合 総務部危機管理監	
内田 康史	愛知県防災局 危機管理課長	代理：川島 洋和
木村 吉誠	愛知県防災局 災害対策課長	代理：岡田 晴道
小堀 憲司	名古屋市 危機防災管理局危機管理企画室長	
齋藤 誠一	豊橋市 危機管理総括部長	
齊藤 清勝	半田市 総務部付部長兼防災監	
小塚 義人	西尾市 危機管理局長	
山口 精宏	弥富市 総務部長	

## 2. 内容

- (1) スケジュール、討議内容、本検討委員会の位置づけについて
- (2) 第1回検討委員会における主な意見について
- (3) 技術部会における討議結果
  - ・ 高潮浸水想定区域図（案）
  - ・ 高潮特別警戒水位（案）
- (4) 港湾の堤外地等における高潮リスク低減方策検討委員会の紹介
- (5) 次回の検討内容

## 3. 主な意見

委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・ 海からの氾濫による浸水想定区域図と河川からの氾濫による浸水想定区域図を別々に提供いただけないか。
- ・ 浸水想定区域の時間変化図は、防災計画を策定する際に有効に活用できる。
- ・ 浸水想定区域の時間変化と台風位置の関係がわかる資料を提供いただきたい。
- ・ 堤防が決壊しない条件の浸水想定区域図は、堤防が決壊する可能性がある中であえて決壊させない条件とした検討であるため、活用には注意が必要である。
- ・ 民間へのデータ提供で活用が推進されるため、浸水図だけでなく GIS データのようにデータ自体を提供することは有益である。
- ・ 氾濫ブロックは行政界で区切った方が運用は容易である。

事務局より

- ・ ご要望の図面等については間違った取り扱いをされると非常に困るため、取り扱いについて検討させてもらいたい。



検討委員会 全景



検討委員会 全景



質疑応答 (1)



委員質疑 (2)